事業評価シート

1 stabilitas 1									
事務事業	名		奨学	資金事業		担当課名	教育総務課		
総合計画の 主要施策名		個性と創造力をもつ子どもの			の育成	事業コード	4233		
事業の目的		奨学資金は、教育機会均等を保証するため、経済的理由により大学、高校の修 学困難な者に対し、学資を貸与し、有用な人物の育成を目的とする。							
事業の内容		上級学校に在籍し、経済的理由で就学困難な者に対して資金を貸与する。 ・高校 月額15,000円 ・短大、専門、大学 月額40,000円							
事業の対象		奨学生を志望する者で、次の条件を具備する者 (1) 身体強健、品行方正で学業優良な者 (2) 美郷町住民の子弟 (3) 学資金に困難である者							
事業費		年度・[区分	平成24年月	支 決算	平成25年度決算	平成26年度予算	算	
		金	額	22,154	千円	20,434 千円	34,555 千円	3	
事業の効果	等	募集については、町広報(3月号、4月号の2回)とホームページに掲載し周知した。 貸与については、応募者(うち辞退を除き)すべてに予算の範囲内で貸与を決定。 償還については、低所得者を対象としている制度であるので馴染まないが、回収 率の向上に努めている。							
実績・成果等 (数値)歳出(貸付):H25年度 奨学生応募者数11名 貸与者数10名(辞退1名) 歳入(返済):平成25年度未納額 1,672,000円 (収納率93.9% 滞納者18名(5新規滞納者2名))									
	必要	性(町民(民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)						
		■増加		□横ばい		□減少	□ かなり減少		
事	有效	効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)							
業の評価		十分寄与する		□ 概ね寄与する		□ あまり寄与してい	ない 🛮 できていない	□ できていない	
	経済	圣済·効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)							
		十分できている		□ できている		□ あまりできている	ない 🛮 できていない	□ できていない	
	目標	標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)							
		十分できてい	いる	□ できている	5	□ あまりできている	ない 🛮 できていない		
内部評価		人 優れた取組が多く、十分成果が上がっている							
判定説明 及び考察									
事業の 方向性		□ さらに重点化する■ 現状のまま継続する□ 見直しのうえ継続する□ 事業の縮小を検討する□ 休止、廃止を検討する							
外部評価				評価委員意	意見 部月	部局評価のとおり			